

受けると受けないとでは大ちがい!

体験型 ネットトラブル防止講座 (スマホ安全教室)のご案内

スマートフォンの普及に伴い、インターネットに関連するトラブルが増えています。市内17箇所の老人福祉センターでは、高齢者がスマートフォン使用に伴うトラブルに遭わないよう、京都府警察本部サイバー犯罪対策課の協力を得て、実際に発生しているインターネットに関連するトラブルを体験できる、体験型ネットトラブル防止講座(スマホ安全教室)を開催しています。

講師は、京都府警察ネット安心アドバイザーと京都府警察の職員が務め、参加費は無料です。

スマートフォンを使っている方や使ってみようという方はもとより、「私はインターネットのトラブルに遭わない」と思っている方も含めて、是非参加してください。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により講座の中止または延期する場合があります。



講座に関するお問合せ

各老人福祉センター または 長寿すこやかセンター(☎075-354-8741)

京都市長寿すこやかセンター

TEL 075-354-8741

京都市成年後見支援センター

TEL 075-354-8815

〒600-8127
京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1
(河原町五条下る東側)ひと・まち交流館 京都4階

FAX 075-354-8742

E-mail sukoyaka.info@hitomachi-kyoto.jp

ホームページ <http://sukoyaka.hitomachi-kyoto.jp>



QRコードから
ホームページを見ることができます



- 市バス4・17・205系統「河原町正面」下車
- 市バス80系統「河原町五条」下車
- 京阪バス「河原町五条」下車
- 京阪電車「清水五条」下車 ①番出口より徒歩約8分
- 市営地下鉄烏丸線「五条」下車 ⑤番出口より徒歩約10分

開所日/時間 月曜～土曜：午前9時～午後9時30分
日曜・祝日：午前9時～午後5時

休所日 毎月第3火曜日(国民の祝日にあたる場合は翌日)
年末年始(12月29日～1月4日)

京都

vol. 57
2022.03

すこやか かわらばん

詐欺の被害にあわないために ～高齢者を狙った特殊詐欺に注意!!～

老人福祉センターでのスマホ安全教室



京都市長寿すこやかセンター(運営 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会)

京都市長寿すこやかセンターでは、認知症・介護等に関する相談をはじめ社会参加の支援、権利擁護の推進など高齢者に関するさまざまな事業を総合的に行っています。

被害多発!

高齢者を狙った特殊詐欺に注意!!



特殊詐欺とは、被害者に電話をかけるなど、顔を合わせることなく被害者を信用させ、現金等をだまし取る犯罪を指します。

令和3年1年間に警察によって認知された特殊詐欺被害は、全国で14,461件、京都府内では167件、被害額 約2億9千6百万円(暫定値)に上り、深刻な状況です。近年では、新型コロナウイルス感染症への不安に便乗した被害も発生しています。

「私は大丈夫」「だまされない」「他人事」と思う人ほど、被害に遭いやすい傾向にあります。被害の状況を知り、気になることがあれば、一人で悩まずに、家族や警察等の詳しい人に相談しましょう。



京都府下の特殊詐欺の認知状況(令和3年1月~12月)

出所: 京都府警察

特殊詐欺の類型	認知件数(件)	被害額	被害者に占める高齢者の割合
預貯金詐欺	49	6,847万7,000円	98.0%
還付金詐欺	39	2,839万2,595円	100.0%
架空料金請求詐欺	32	1億33万5,753円	53.1%
オレオレ詐欺	22	5,915万0,000円	90.9%
キャッシュカード詐欺盗	22	3,493万8,000円	100.0%
融資保証金詐欺	2	382万8,328円	50.0%
金融商品詐欺	1	80万0,000円	100.0%
合計	167	2億9,592万1,676円	

高齢者の被害が多い特殊詐欺の類型と手口

還付金詐欺

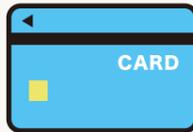
被害者に税金や保険料等の還付があると偽ってATMを操作させ、お金を振り込ませる手口。



被害者に占める高齢者の割合
100.0%

キャッシュカード詐欺盗

警察官やデパートの職員等のふりをして、「キャッシュカードが不正に利用されている」等と偽ってキャッシュカード等を封筒に入れさせ、隙を見て盗む手口。



被害者に占める高齢者の割合
100.0%

預貯金詐欺

警察官等のふりをして、「あなたの口座が犯罪に利用されている」「キャッシュカードの交換手続きが必要」等と偽って、キャッシュカード等をだまし取る手口。



被害者に占める高齢者の割合
98.0%

オレオレ詐欺

親族や警察官、弁護士等のふりをして、親族が起こした事件や事故に対する示談金等の口実でお金をだまし取る手口。



被害者に占める高齢者の割合
90.9%

架空料金請求詐欺

未払いの料金がある等の架空の事実を口実に、お金等をだまし取る手口。近年では、コンビニエンスストアで電子マネー(プリペイドカード)を購入させる手口。

被害者に占める高齢者の割合
53.1%

防犯機能付き電話機にして、あなたとあなたの大切な人を特殊詐欺の被害から守ろう!!



特殊詐欺被害の約80%は電話がきっかけであることから、電話への対策が被害の防止に有効です。特殊詐欺の犯人は、音声録音され、証拠が残ることを嫌がるため、警告メッセージが流れ、防犯機能付き電話機等を使用していることがわかると、電話を「切る」傾向にあり、被害防止に大変有効です。防犯機能付き電話機は、お近くの家電量販店等でも販売されています。あなた自身や大切な人を特殊詐欺の被害から守るため、この機会に導入を検討してください。

なお、現在、京都府警察では、現在お使いの電話機に取り付ける**特殊詐欺被害防止通話録音装置を、無償で、半年間貸し出す取組**を行っています。これまで、**正しく装置を取り付けた家庭での被害は0件**です。利用手続きや貸出条件等、詳しく知りたい方は、最寄りの警察署に直接問い合わせてください。

チェック! 電話でお金の話ができれば、家族や警察に相談・連絡をお住まいの各警察署 緊急の場合は迷わず110番通報を

警察総合相談室
短縮ダイヤル【#9110】又は【075-414-0110】
消費者ホットライン【188】(最寄りの消費生活相談窓口につながります)